

# 平成31年度 第1回駒ヶ根市総合教育会議

平成31年4月26日（金）午後3時～  
駒ヶ根市役所本庁舎2階 大会議室

1 開 会

2 あいさつ

市 長

教育長

3 協議事項

(1) 平成31年度事業の推進について

(2) その他

4 意見交換

5 その他

教育大綱（駒ヶ根市教育振興基本計画）について

H27～H31の5か年の成果と課題の整理

次年度以降5年間の計画の策定

6 閉 会

《駒ヶ根市教育の根本》

■育てたい子どもの姿

**『内から育つ、ひたむきな子』**  
 ~ 本気の自立を目指して~



■内から育つとは

先行き不透明な21世紀を生きる子どもたち。善し悪しは別として、教育改革の波が子どもたちに確実に押し寄せる。10年ごとに教育課程が見直されることなど、子どもたちは知らないし、知る必要もない。今を崇高に生きているだけである。健気な子どもたちが教育改革の犠牲になることは決してあってはならない。大人が子どもを守り育てていかななくてはならない。

しかし、大人の思いが思うように伝わらない(伝えられない)場合もある。そんなときでも、先生や大人(外)から言われたことだけを消化する受け身の姿でなく、「自ら求める心を持って追究する資質・態度」(内)が育ち、最後まで自己の責任に置いてやり抜く気概を持っていれば、生き方の軸がぶれることはない。時流に迎合することがない。

そのために、教師(大人)は、常日頃から、「内側(自ら)から育つ」子どもに育てていかなければならない。人的環境を整えていかなければならない。日々の生活(授業)を見直し充実していかなければならない。「子どもの生活、それは授業。教師の生活、それは授業」だから…。

外からではない内からである。『学びは日々の生活の中にある』。

■取り組みの重点 「整える」「続ける」「高める」

|       |                 |          |
|-------|-----------------|----------|
| 「整える」 | 豊かな情緒と笑顔の環境づくり  | (豊かな情緒)  |
| 「続ける」 | 当たり前を見直し、自らやり抜く | (本質)     |
| 「高める」 | 教育の先見性と連携       | (ゆとりと連携) |



■ちょっと細かな合い言葉(『内から育つ子』の育成のために)

**こ** 個性を育み (個性伸張 理想を高く)

**ま** 真、誠の姿を求め続け (本物を 誠実に)

**が** 我慢強く やり抜き (堅忍不拔)

**ね** 願いを明確に持って 挑戦し続ける(向上進取 新しき世に立ち向かう) **子どもに**

《駒ヶ根市教育振興基本計画(教育大綱) 「夢と希望にあふれる子どもたち」に向けて》

■駒ヶ根子育て10か条 (※今年度中に再検討予定)

- ①アルプスに響くあいさつ心が通う ②早寝早起き家族で愛の朝ごはん ③「ありがとう」「ごめんなさい」言葉で伝える素直な気持ち ④ほめてしかって抱きしめて目を見てうなずき最後まで  
 ⑤家事・育児家族みんなで協力をできることからお手伝い ⑥メディア漬けにご用心テレビやゲームは時間を決めて ⑦外遊び群れ遊び自然に身につくがまんやルール ⑧顔出せば広がる人の輪  
 ⑨生まれ出た一つの命大切に ⑩わが家の1条を家族で決めましょう

■連携……幼保小中高 教育と福祉 学校と家庭と地域



◆駒ヶ根市教育の基本的な考え方◆

1 基本理念

「夢と希望にあふれる子どもたち」の育成

「文化的・健康的な駒ヶ根市民」の形成

子どもたちが夢と希望にあふれるまち

すべての子どもたちが、夢と希望にあふれ、活発な学習活動、人とのかわり、恵まれた自然環境を生かした体験活動等を通じて、自己肯定感や自尊感情を高め、豊かな情操を育み、これからの駒ヶ根市を担う心豊かな人づくりを目指す。

ともに学び、文化を育むまち

すべての市民が、生涯にわたって学び、優れた文化芸術に親しみ、ライフステージに合わせたスポーツに親しむことにより、健康的、文化的で心豊かな生活を送ることのできるまちづくりを目指す。

2 7つの基本目標

(1) 生きる力を育む学校教育

子どもたちが、豊かな心を育み、確かな学力や体力など、社会で自立して生きていく力を身につけるため、学校・家庭・地域社会の連携による教育を目指します。

(5) 学ぶ喜びを感じられるまちづくり

市民一人ひとりが、生涯にわたって心豊かで潤いある生活を送るために、自らの意思による、自由で広範な学習活動のできる環境づくりを進めます。

(2) 健やかな育ちを支える幼児教育

子どもたちが、恵まれた自然環境の中で、自然体験や社会体験を通して、自主性・協調性、たくましい身体や豊かな感性などを育む教育を進めます。生きる基本の食育も推進します。

(6) 豊かな地域文化・芸術を育むまちづくり

市民一人ひとりが、優れた文化芸術活動に触れ、自らも参加することにより、新たな文化を創造し、また郷土の歴史や伝統、地域文化を次世代へ継承するための環境づくりを進めます。

(3) 子育てに喜びを感じる家庭づくり

子どもたちが、家庭や地域で見守られ、支えられ、いつでも必要な情報や支援サービスを受けながら、皆で協力して子育てができる環境づくりを進めます。

(7) スポーツによる健康で心豊かなまちづくり

市民一人ひとりが、スポーツを通じて体力向上や心身の健康づくり、さらに、地域コミュニティの構築などを目指すことのできる環境づくりを進めます。

(4) 子どもを生き育てやすい環境づくり

すべての母親が、安心して妊娠/出産できると共に、親子が地域で見守られ、安心して子育てすることができ、すべての子どもが健やかに成長できる環境づくりを進めます。



### 3 取組

#### (1) 学校教育 学向上プログラム

- ①学力向上
- ②学習支援ボランティアの活用と放課後学習支援の充実強化
- ③職場体験学習、JICA 交流学习等による自主性、創造性を伸ばす教育
- ④コミュニティスクールの推進
- ⑤学校環境整備
- ⑥エル・システム事業
- ⑦高校再編への対応

#### (2) 幼児教育

- ①保育園、幼稚園整備計画の策定
- ②自然体験、運動遊び等特色ある保育、十二天の森の活用
- ③保育料の検討

#### (3) 子育て支援

- ①安心して子育てできる支援環境
- ②具体的な食育推進計画

#### (4) 安心して産み育てることができる環境づくり

- ①子育て世代包括支援センターの充実と切れ目のない支援
- ②児童発達支援施設（つくし園）の運営

#### (5) 学ぶ喜びを感じられるまちづくり

- ①十二天の森の整備・活用
- ②赤穂公民館整備
- ③ふるさとの丘整備

#### (6) 豊かな地域文化・芸術を育むまちづくり

- ①文化財の保存と活用
- ②文化芸術活動の推進
- ③地域交流センターの建設

#### (7) スポーツ推進

- ①スポーツ推進計画作成
- ②体力・技術力向上
  - ・トップアスリートとの交流
  - ・継続的なかけっこ教室
  - ・スポーツに親しむ機会の増加
  - ・指導者育成
- ③国体競技種目の選定
- ④市民総合健康づくり事業
- ⑤第6回ハーフマラソン
- ⑥スポーツを通じて地域コミュニティを再生

## ◆学びの場・施設の一覧◆

## 1 教育機関や施設

## ■駒ヶ根市総合文化センター

○駒ヶ根市文化会館

○勤労青少年ホーム 女性ふれあい館

○市立図書館 ※各学校図書館と連携 読書活動の推進

○市立博物館

- ・駒ヶ根市郷土館 (旧駒ヶ根市役所、駒ヶ根抗原に移転保存) 市の有形文化財
- ・旧竹村家住宅 (郷土館脇に移転保存) 国の重要文化財
- ・駒ヶ根市民俗資料館 (旧中沢学校木造校舎) 市の有形文化財
- ・旧木下家住宅 (中沢中山の茅葺の民家) 市の有形文化財

■赤穂公民館 中沢公民館 東伊那公民館 地域学習、地域活動の講師派遣

■天竜かっぱ広場(おもしろかっぱ館) 『河童淵「かっぱの妙薬」』の伝説

■シルクミュージアム 地域の歴史的産業養蚕と生糸、繭細工、機織り体験  
東伊那 ふるさとの家 「通学合宿」に利用

■砂防フィールドミュージアム(駒ヶ根高原) 理科社会の野外教室、防災・環境教育

■十二天の森(福岡) 上伊那に残る貴重な平地林 自然観察 自然体験  
園児、児童生徒、大人の遊び場、総合活動の拠点■青年海外協力隊駒ヶ根訓練所 隊員との学校交流 施設見学 国際理解教育  
英語教育

## 2 歴史・文化遺産

■寺院 光前寺 安楽寺 長春寺 蔵沢寺 善福寺

※光前寺…国の名勝庭園に指定「霊犬 早太郎」伝説

■神社 大御食神社 五十鈴神社 高鳥谷神社 秋葉神社 三和社

■城址 赤須城 古城 荒城 大田切城 高見城

■古墳 小鍛冶古墳群

■縄文・弥生遺跡、復元住居 東伊那遺跡群(山田、丸山 狐久保、殿村 各遺跡)

## ■その他

- ・市観光課から出ているフットパス(冊子)で、コース別に楽しく歩いて地域文化巡りの体験をお勧め

## 平成 31 (2019) 年度教育委員会主要事業の取り組み方針について

駒ヶ根市では、第4次総合計画及び教育大綱に基づき、「子どもたちが夢と希望にあふれるまちづくり（子育て・教育環境の充実）」、「ともに学び、文化を育むまちづくり（生涯学習・文化・スポーツ振興）」を基本目標に掲げ取り組んでいます。

平成 31 (2019) 年度では、「学校教育の推進」「幼児教育の推進」「家庭づくりの推進」「安心して産み育てることができる環境づくりの推進」、「生涯学習活動の推進」、「文化芸術活動の推進」、「スポーツの推進」を柱に事業を実施します。

### 1 学校教育の推進

#### (1) 学力の向上を図ります

- イ) 市単独で専科教員や外国語指導助手(ALT)の配置し、きめ細かな学習支援を実施  
小学校外国語活動の支援継続実施 専科教員 4名(赤中:英語2、国語1、東中:英語1)、ALT等 3名
- ロ) 地域の人材を活用した「学校支援ボランティア」による放課後学習支援などを実施  
350時間、小学校の放課後学習支援(5校⇒7校)
- ハ) 小学生3年から中学校3年生まで、標準学力テストを市費で実施し、この結果をもとに授業の改善を図る。テスト24教科中、全国平均を上回る率:H31-70%、H35-80%を目標としている。学力検討委員会で指導方法及び授業改善の共有化を図る。  
(H26-58.3% H27-83.3% H28-83.3%、H29-79.2%、H30-66.7%)
- 二) 学校 ICT を活用し、質の高い学びを実現するため、ICT 機器の整備を検討する  
パソコン教室のパソコン更新、プロジェクター型電子黒板等整備  
(中学校3年生、普通教室)

#### (2) 地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりを進めます

- イ) 「コミュニティスクール」の推進。(保護者や地域の皆さんが学校運営に関わることにより、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりを目指す。)  
指定校: 中沢小学校・赤穂南小学校、赤穂東小学校、東伊那小学校、赤穂小学校  
赤穂小学校 準備校: 東中学校(2年目)、赤穂中学校(1年目)
- ロ) キャリアフェスの開催について  
H29-東中、H30-赤中で実施。今後の開催内容について検討を行う。

#### (3) 安全・安心な学校施設の整備を進めます

- イ) 小中学校等のエアコン整備の推進
- ロ) 新竜東学校給食センター及び中学校整備の検討(少子化の状況も含め検討)

## 2 幼児教育の推進

### (1) 体力・運動能力の向上を図ります

- イ) 外遊びや群れ遊びを活用した幼児期の運動遊びの実施  
東海大学 野坂教授により体力測定の実施
- ロ) 十二天の森などを活用し、豊かな自然に親しむ駒ヶ根版自然保育の推進  
(市内 13 園全園が長野県「信州型自然保育」の認定)

### (2) 子育て世帯の支援を充実します

駅前アルパ「きっずらんど」(少人数で静かな環境、相談やイベントが充実)、「まあるくなあれ」(広いスペース、飲食が可能で、屋外の遊び場も備えてあり、長時間利用に向いている)、「あそびのもり」(産科に隣接し、医療の支援体制や専門職の支援体制が充実)の3施設を連携し、機能分担することで、子育て世代への支援の充実を図る。

### (3) 発達特性に対する支援を実施します

- イ) 発達特性を持ったお子さんには、早期の発見と早期の対応が必要とされている。健診や相談、フォロー事業、「つくし園」における訓練などを充実する。
- ロ) 児童発達支援事業「つくし園」運営事業  
地域交流センター(赤穂公民館)につくし園を併設して新設。新設と合わせて児童発達支援センター化の検討

### (4) 少子化対策として、子育て世代の負担軽減(保育料の軽減)を図ります

- イ) 同時入所でもなくとも、第3子50%軽減、第4子以降無料。
- ロ) 未満児保育料について、各層上伊那の平均程度に軽減
- ハ) 3歳以上児について、D4～D9階層を引下げ実施 (D8・9階層、H30.9～)
- ニ) 国の低所得者に対する政策 世帯収入 360 万円未満
  - 多子世帯 第2子:市民税非課税 無料、第3子以降無料
  - ひとり親世帯 第1子:市民税非課税世帯と同じ(2400)、第2子以降無料
- ホ) フルタイムで働く家庭への支援として、11 時間保育を継続して実施
- ヘ) 幼児教育無償化(2019.10)の情報収集及び対応

### (5) 病児保育を引き続き実施します

市内医療機関に委託し、病児・病後児保育を実施

### (6) 保育園幼稚園の施設整備を計画的に進めます。

保育園・幼稚園へのエアコン整備

耐震性や老朽化への対応、未満児保育の希望増への対応に向けた施設整備の推進。計画的に整備するため、市公共施設管理計画の個別計画の検討  
幼児教育無償化の影響も併せて検討実施



### 3 子育てによるこびを感じる家庭づくりの推進

#### (1) 放課後の児童の預かりなど家庭の支援を進めます

共働きの家庭等への支援のため、子ども交流センターにより、安心して働ける環境づくりを進める。

#### (2) 子育て情報の提供を充実します

子育て支援の情報等をタイムリーに提供するため、子育てアプリ「こまっぷ」の活用を進める。(成長記録、子育て情報、予防接種、子育て施設地図等掲載)、子育て支援のわかりやすいパンフレット作製

#### (3) 第2期子ども・子育て支援計画の策定の実施

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査の分析や、第1期計画の見直しを行い第2期子ども・子育て支援計画を策定します

・子育て10か条の見直し実施

### 4 安心して産み育てることができる環境づくりの推進

#### (1) 出産後の育児や体の不安の解消を図ります

妊産婦支援のための産後ケア事業として、産科医院・助産院との連携による宿泊支援、日帰りのディケア型支援、育児・母乳相談の支援を実施。

・母乳チケット配布増、産婦健康診査助成の実施

#### (2) 不妊治療の経済的・精神的な負担の軽減を図ります

不妊症に悩む夫婦の精神的、経済的負担を軽減するため、不妊治療に要する費用を助成(一般不妊治療も含む)、不妊カウンセリングを行い、メンタル面の支援を実施。

### 5 音楽を通じて生きる力をはぐくむ事業(エル・システム事業)

#### (1) 音楽を通じて生きる力をはぐくむ事業(エル・システム)を推進します

イ)市内の子どもたちへの音楽教育を通じて、忍耐力や協調性、自己表現力などの社会性を身につけることを目的に実施。

ロ)弦楽器教室を市内全小学校児童で継続して実施。

ハ)子ども音楽祭の開催、地元の演奏会・イベント等への参加

## 6 生涯学習活動の推進

### (1) 十二天の森の整備・活用を図ります

森としての自然環境を守りつつ、子どもたちや市民が活用できるよう整備を進める。ため池の整備の方法について検討を進める。

### (2) 社会教育施設の整備を進めます

イ) 地域交流センター(赤穂公民館)等施設整備事業の推進及び運営体制の検討  
施設の新設及び、総合文化センターと併せた管理体制の検討実施

ロ) 社会教育施設について、財源を確保し、計画的に整備するため、市公共施設管理計画の個別計画を策定する。

### (3) 読書活動の充実 (古典(先人)に触れる)

イ) 図書館と連携した調べる学習・読育の実施

## 7 文化財の保存・活用と文化芸術活動の推進

### (1) 文化財保存保護事業を進めます

旧竹村家等文化財の保護と新たな文化財の指定の推進

### (2) 創造的な文化芸術活動を進めます

イ) 文化会館における自主事業の実施検討及び文化団体・グループへの活動支援  
ロ) 「文化力」で人と地域が輝く駒ヶ根市の創造(4次総)を基本目標とする「文化芸術振興指針」の策定、文化芸術振興懇話会の開催

### (3) 地元の魅力を再発見し、郷土愛を生む活動を進めます。

イ) フットパス等を利用した、ふるさと学習の実施

## 8 スポーツの推進

### (1) 市民スポーツ・生涯スポーツを推進します

信州駒ヶ根ハーフマラソン、かけっこ教室(かけっこ検定の実施)、トップアスリートとの交流事業の実施

### (2) 国民体育大会への対応を進めます

2027年度開催予定の長野国体の駒ヶ根市会場種目の選定

～ともに創ろう！ 笑顔あふれるまち駒ヶ根～

# 平成31（2019）年度 市の予算と主な事業

## 交流と支え合いで創る「地域共生推進予算」

### ○予算額

| 平成31年度当初予算      |             | 前年度当初比較    |      |
|-----------------|-------------|------------|------|
|                 |             | 増減額        | 増減率  |
| 一般会計            | 155億5,900万円 | 5億8,500万円  | 3.9% |
| 特別会計・<br>公営企業会計 | 108億7,819万円 | 4億9,269万円  | 4.7% |
| 合計              | 264億3,719万円 | 10億7,769万円 | 4.2% |

### <ポイント>

- 平成31(2019)年度は、第4次総合計画後期基本計画スタートとなる節目の年
- 「交流と支え合い」をキーワードに歳出予算を重点配分（主な新規・拡充事業）

#### (1) 建設投資

地域交流センター(赤穂公民館)等整備、駒ヶ根駅前広場整備、中割経塚線整備など

#### (2) 青年海外協力協会（J O C A）連携事業

#### (3) 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業

#### (4) J I C Aと連携した語学キャンプ、J I C A訓練所40周年記念事業

#### (5) 地域林政アドバイザー配置

#### (6) 駒ヶ根高原再整備計画（グランドデザイン）策定

#### (7) 学校 I C T整備（パソコン更新、大型提示装置の導入）

#### (8) 公立保育園へのエアコン設置

#### (9) 産後ケア事業の充実（母乳チケット、産婦健康診査の実施等）

#### (10) 災害に強いまちづくり（ブロック塀除去事業、用悪水路調査等）

#### (11) 空家バンク片付け補助、移住就業・起業支援事業

#### (12) 地域定着奨学生支援事業

#### (13) N P Oや地域住民と連携した介護予防・認知症対策・生活支援事業等

### 3 財政健全化

#### (1) 事業見直しの継続により新たに1,050万円を削減

#### (2) 基金を当初予算で2,000万円計上。執行管理を徹底しさらに増額する予定

## ○主な事業（新規・拡充事業を中心に掲載）

### 【1】活力あふれる産業のまちづくり

#### ①地域資源を活かした農林業の振興

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1【拡充】 森林整備の計画的推進（森林整備、林道古城線ほか）     | 2,811万円 |
| ▶<新>地域林政アドバイザー設置（339万円）            |         |
| ▶<新>森林整備意向調査（200万円）                |         |
| 2【継続】 6次産業化の推進（あんぽ柿、桑パウダー、駒ヶ根産そば他） | 190万円   |
| 3【継続】 農業多面的機能支払交付金事業               | 1億31万円  |
| 4【継続】 農業基盤整備の推進（県営圃場整備〔宮の前地区〕ほか）   | 2,368万円 |

#### ②魅力と賑わいのある商業、次世代につながるものづくり産業の振興

- |                                                    |           |
|----------------------------------------------------|-----------|
| 5【拡充】 市街地再生推進事業<br>（こまがねテラスプロジェクトの推進、賑わいあふれるまちづくり） | 1,130万円   |
| 6【継続】 商店街活性化事業（中心市街地の空き店舗活用の促進ほか）                  | 200万円     |
| 7【継続】 駒ヶ根駅前広場整備工事（H30-H31 総事業費 3億3,000万円）          | 1億8,000万円 |



<駅前広場完成予想図>

- |                             |       |
|-----------------------------|-------|
| 8【継続】 テレワーク推進事業             | 711万円 |
| 9【継続】 次世代を担う人材育成や産学官連携の事業展開 | 55万円  |

#### ③おもてなしと賑わいのある観光の振興

- |                                |       |
|--------------------------------|-------|
| 10【新規】 駒ヶ根高原再整備計画（ランドデザイン）の策定  | 600万円 |
| 11【新規】 観光地の危機管理対策              | 560万円 |
| ▶<新>中央アルプス危機管理計画策定（60万円）       |       |
| ▶<新>こまくさの湯給湯設備改修（500万円）        |       |
| 12【拡充】 移住交流促進事業                | 900万円 |
| ▶<新>空家バンク片付け補助金（50万円）          |       |
| ▶<新>移住就業・起業支援事業補助金（200万円）      |       |
| 13【継続】 台湾台中市との交流事業（インバウンド事業ほか） | 95万円  |
| 14【継続】 日本版DMOの形成               | 215万円 |

## 【2】子どもたちが夢と希望にあふれるまちづくり

### ①生きる力を育む学校教育

- |        |                                                              |           |
|--------|--------------------------------------------------------------|-----------|
| 15【新規】 | 学校施設空調設備整備事業（繰越事業）<br>（小・中学校、公立幼稚園エアコン設置）                    | 5億9,100万円 |
| 16【拡充】 | 英語コーディネーターの配置（ALT兼務）とALTの配置                                  | 995万円     |
| 17【拡充】 | 学校ICT機器整備事業<br>▶<新>大型提示装置導入(122万円)<br>▶小中学校パソコン教室端末更新(439万円) | 561万円     |
| 18【継続】 | 学校支援ボランティアによる放課後学習支援等                                        | 320万円     |

### ②健やかな育ちを支える幼児教育

- |        |                                             |         |
|--------|---------------------------------------------|---------|
| 19【新規】 | 公立保育園へのエアコン設置                               | 600万円   |
| 20【新規】 | 子ども・子育て支援事業計画の推進                            | 167万円   |
| 21【拡充】 | 未就園児童の子育て支援等<br>（きつずらんど、まあるくなあれ事業、あそびのもりほか） | 5,656万円 |
| 22【継続】 | 自然体験事業の推進（十二天の森を活用した園外保育ほか）                 | 72万円    |

### ③子育てによるこびを感じる家庭づくり

- |        |                                                 |         |
|--------|-------------------------------------------------|---------|
| 23【継続】 | 子ども交流センター・子どもクラブの運営<br>（放課後の安全な居場所や健全な遊び場の提供ほか） | 3,038万円 |
| 24【継続】 | 子育て家庭の負担軽減<br>（ハッピーママサポート事業ほか）                  | 251万円   |
| 25【継続】 | 発達障がい児に対する相談業務・療育支援<br>（保育カウンセラーの配置）            | 600万円   |

### ④安心して産み育てることができる環境づくり

- |        |          |       |
|--------|----------|-------|
| 26【新規】 | 産婦健康診査   | 250万円 |
| 27【拡充】 | 母乳チケット配布 | 109万円 |



### 【3】 災害に強い安全・安心のまちづくり

#### ①災害に強い、安心に暮らせるまちづくり

|                                                   |       |
|---------------------------------------------------|-------|
| 28【新規】用悪水路調査（市街地）                                 | 100万円 |
| 29【拡充】災害対策本部の体制整備<br>（地域防災計画の見直し、災害時受援計画の策定ほか）    | 136万円 |
| 30【継続】情報収集・発信システムの強化、啓発                           | 895万円 |
| 31【継続】地域防災力の強化（自主防災）<br>（自主防災備蓄資機材整備支援、防災組織の強化ほか） | 188万円 |
| 32【継続】S56.5月以前着工住宅の耐震診断、耐震補強工事補助                  | 851万円 |
| 33【継続】消防施設整備事業（消防団第3分団6号普通積載車更新ほか）                | 800万円 |
| 34【継続】ブロック塀除去事業                                   | 100万円 |

### 【4】 豊かな自然を守り、快適に暮らせるまちづくり

#### ①快適な生活環境・高速交通網を見据えた都市基盤整備

|                         |         |
|-------------------------|---------|
| 35【継続】都市公園事業            | 4,148万円 |
| ▶<新>全国都市緑化信州フェア出展(38万円) |         |
| ▶<新>市民プール跡地整備(4,110万円)  |         |
| 36【継続】身近な道路・橋の整備        | 5億910万円 |

| 区分                | 予算額       | 主な予定箇所                                                                                        |
|-------------------|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 道路改良<br>維持修繕      | 7,360万円   | 3-135号線（細田北）、南割町線、郷社線、1-578号線（経塚東）、1-504号線（小町屋）、1-181号線（公道館南）、1-280号線（大原）、1-510号線（わらべうちの小径）ほか |
| 舗装                | 1億6,050万円 | 新春日街道線、大田切下平線、広小路小町屋線、中下り線、町東縦線、1-546号線（小城）、1-448号線（北町）、1-332号線（北割）、中割経塚線ほか                   |
| 交通安全施設<br>（歩道設置等） | 1億3,300万円 | 上穂本線（五十鈴町）、光前寺南線、安全柵・区画線・歩道バリアフリー対策（全域）、歩道設置（新春日街道線）、菅沼線（中沢小）ほか                               |
| 橋の<br>長寿命化        | 1億4,200万円 | 大田原橋、橋梁点検・維持補修（市内全域）ほか                                                                        |

|                              |         |
|------------------------------|---------|
| 37【継続】市営住宅の管理（市営・県営住宅の窓口一本化） | 1,845万円 |
| 38【継続】市営住宅の長寿命化・ストック改善       | 3,645万円 |
| 39【継続】街路事業（都）中割経塚線           | 3,050万円 |

#### ②豊かな自然環境の保全、次世代に伝える景観の創出

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| 40【拡充】屋外広告物の適合化・高質化   | 500万円 |
| 41【継続】家庭用生ごみ処理容器等購入補助 | 199万円 |

## 【5】健康で安心して暮らせるまちづくり

### ①健康長寿のまちづくり

- |        |                                         |           |
|--------|-----------------------------------------|-----------|
| 42【新規】 | 風しん等予防事業                                | 763万円     |
| 43【新規】 | 一人暮らし高齢者エアコン設置えがおポイント補助                 | 10万円      |
| 44【拡充】 | 地域包括ケアの推進                               | 1億7,645万円 |
|        | ・住民主体の介護予防活動（通いの場）の育成支援                 |           |
|        | ・昭和病院及び前沢病院へコーディネーター派遣（医療介護連携）          |           |
|        | ・家族介護者支援・認知症カフェ等運営支援                    |           |
|        | ・本人（初期認知症）ミーティングの開催                     |           |
|        | ・小規模通所介護事業所での対応力研修                      |           |
|        | ・生活支援コーディネーターの育成、支え合い推進会議の支援など          |           |
| 45【拡充】 | 健康診査事業（若年者節目健診、がん検診ほか）                  | 3,874万円   |
| 46【拡充】 | 健康増進事業（こまがね健康ステーション、自殺対策事業他）            | 860万円     |
| 47【継続】 | 福祉医療費                                   | 1億6,552万円 |
|        | （子ども医療費の窓口負担軽減のため、H30.8月診療分から現物給付方式を導入） |           |

### ②支え合う福祉のまちづくり

- |        |                            |           |
|--------|----------------------------|-----------|
| 48【継続】 | 母子父子福祉事業                   | 666万円     |
|        | （シングルマザーの悩み解消など、家族への支援を強化） |           |
| 49【継続】 | 障がい者の自立支援（障がい者福祉サービス給付制度）  | 6億6,000万円 |
| 50【継続】 | 生活維持が困難になるおそれがある方の         |           |
|        | 自立支援・就労支援等                 | 1,682万円   |

## 【6】ともに学び、文化を育むまちづくり

### ①学ぶよろこびを感じられるまちづくり

- |        |                      |            |
|--------|----------------------|------------|
| 51【拡充】 | 地域交流センター（赤穂公民館）等整備事業 | 14億1,500万円 |
|        | （工事請負費及び委託料等）        |            |



＜地域交流センターの完成予想図＞

## ②地域文化・芸術を育むまちづくり

- 52【継続】文化芸術振興事業 854万円  
(エル・システマ事業、子ども音楽祭の開催ほか)

## ③スポーツ振興による健康で心豊かなまちづくり

- 53【継続】第7回信州駒ヶ根ハーフマラソン大会 855万円  
(大会期日：2019年9月29日(日))
- 54【継続】かけっこ検定とトップアスリートとの交流事業 88万円

## 【7】市民が主役のまちづくり

- 55【新規】JICA駒ヶ根訓練所開所40周年記念事業 15万円
- 56【新規】市民活動総合補償保険への加入 50万円
- 57【新規】かほく市との友好都市提携記念碑建立 100万円
- 58【拡充】東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業 236万円  
▶<新>ネパール陸上ユース選手招聘事業(218万円)  
▶パラリンピック競技体験交流事業(10万円)
- 59【拡充】JICA訓練所を活用した語学キャンプ 150万円
- 60【拡充】青年海外協力協会(JOCA)連携事業 1,044万円  
▶<新>生涯活躍のまち推進事業(500万円)  
▶<新>企業と連携した新しい人の流れづくり事業(120万円)  
▶<新>地域おこし協力隊活用事業(299万円)
- 61【継続】ふるさと寄附金事業 3億1,103万円  
(寄附収入2億円、返礼品費1億1,000万円、寄附金の有効活用と、地元製品の需要拡大による地域活性化の促進)

## 【8】少子化対策・定住人口増対策

- 62【新規】地域定着奨学生支援事業 50万円
- 63【継続】若者住宅取得補助、上下水道定住促進補助事業 860万円
- 64【継続】結婚相談・出会い支援事業 462万円  
(結婚相談所運営、婚活イベント交流事業ほか)



## 【9】行財政効率化・健全財政

|                                |         |
|--------------------------------|---------|
| 65【新規】個別施設計画策定調査               | 100万円   |
| 66【新規】次期（第2期）駒ヶ根市総合戦略策定        | 50万円    |
| 67【継続】大規模災害への対応等に備えるための基金積み立て  | 2,089万円 |
| 68【継続】長野県地方税滞納整理機構の活用（困難事例の解消） | 187万円   |



駒ヶ根市教育大綱(駒ヶ根市教育振興基本計画)

第4章 教育施策の展開

8 教育関係施設整備の推進

施設 8-1 学校教育関係施設

- ◇新中学校建設による中学校適正配置の推進
- ◇耐震化の推進
  - ・東中学校特別教室棟、体育館吊天井、施設非構造部材の落下防止対策
- ◇赤穂中学校施設整備（生徒玄関、図書室外）
- ◇竜東学校給食センターの改修

【平成 27 年度事業】

- ① 中沢小学校エレベーター設置工事（障害児等対策） 33,480
- ② 東伊那小学校体育館吊り天井耐震対策工事（落下防止対策） 25,174

【平成 28 年度事業】

- ① 中沢小学校体育館吊り天井耐震対策工事（落下防止対策） 20,628
- ② 東中学校特別教室棟建設事業実施設計 8,068  
H29 本体工事

【平成 29 年度事業】

(単位:千円)

- ① 東中学校特別教室棟建設事業・北校舎解体工事 250,279
- ② 東中学校体育館照明耐震等対策工事 17,431
- ③ 赤穂南小学校体育館吊り天井耐震対策工事（落下防止対策） 23,328
- ④ 赤穂東小学校エレベーター設置工事 33,242
- ⑤ 中沢小学校体育館床改修 16,697

【平成 30 年度事業】

- ① 赤穂小学校体育館吊り天井耐震対策工事(落下防止対策) 23,306
- ② 赤穂小学校南校舎トイレ改修工事 54,702

【平成 31 年度事業】

- ① 小中学校等へのエアコン設置 (小学校 5 校、中学校 2 校、幼稚園 2 園) 591,000

施設 8-2 保育関係施設

- ◇保育園・幼稚園整備計画の策定と整備の推進  
 ◇公立幼稚園の保育園等への移行

【達成目標】

《認定こども園》

公立幼稚園の保育園（認定こども園）への移行

《未満児保育目標事業量》

(単位：人)

| H21 | H25 | H26.10 | H31 |
|-----|-----|--------|-----|
| 103 | 127 | 135    | 191 |

\* 経塚保育園、飯坂保育園による未満児受入れ増

\* 公立幼稚園の保育園化等による未満児受入れ増

【平成 28 年度事業】

- ① 経塚保育園・子育て世代活動支援センター建設 573,759  
 ・ H26～28 総事業費 769,241  
 ・ 木造平屋、延床 1,519 m<sup>2</sup>  
 ○経塚保育園 定員 120 人 (現在と同規模)  
 木のぬくもりが感じられる木造建築  
 自然エネルギー活用 (ペレットボイラー、太陽光発電)  
 ○子育て世代活動支援センター  
 子育て支援室や一時預かり、病後児保育を集約  
 子育て世代の活動拠点として整備
- ② 飯坂保育園一時預かり施設の未満児施設整備 2,538 (H30 追加含む)

【平成 31 年度事業】

- ① 保育園へのエアコン設置 (保育園 8 園) 6,000

### 施設 8-3 地域自立支援施設

- ◇サポートセンター「きらら」整備方針の検討
- ・「つくし園」運営の検討（民間委託・広域化）
- ・「中間教室」拡充、移転の検討

#### 【平成 29 年度事業】

- ① つくし園仮園舎設計 1,040

#### 【平成 30 年度事業】

- ① つくし園仮園舎建設 16,343
- ② 中間教室移転改修工事 3,387

### 施設 8-4 社会教育施設

- ◇文化、社会教育施設の集約化の検討
- ◇赤穂公民館の改修方針の決定
- ◇博物館収蔵庫の検討
- ◇文化財維持保存のための修繕

### ・十二天の森整備

#### 【平成 28 年度事業】

- ① 十二天の森の整備・活用 109,809
  - ・十二天の森用地取得 H27～28 H28=88,829
  - ・十二天の森公園整備 9,194
  - ・駒ヶ根版自然保育・外遊びの推進 980

#### 【平成 29 年度事業】

- ② 十二天の森の整備・活用
  - ・十二天の森公園整備 21,293
  - ・駒ヶ根版自然保育・外遊びの推進 980

・赤穂公民館等整備

【平成 29 年度事業】

- |                       |     |
|-----------------------|-----|
| ① プロポーザル方式による業者選定の実施  | 13  |
| ② 赤穂公民館施設整備施設検討委員会 3回 | 100 |

【平成 30 年度事業】

- |                                                                     |        |
|---------------------------------------------------------------------|--------|
| ① 赤穂公民館施設整備施設検討委員会 2回                                               | 82     |
| ② 地域交流センター(赤穂公民館)等整備事業<br>215,000(設計 62,000 債務含む)、H31 継続費 1,415,000 |        |
| ③ 地域自立支援施設解体                                                        | 89,748 |
| ④ 出土品保管倉庫                                                           | 21,658 |

【平成 31 年度事業】

- |                        |           |
|------------------------|-----------|
| ① 地域交流センター(赤穂公民館)等整備事業 |           |
| ・ 本体工事ほか               | 1,415,500 |
| ・ 備品購入                 | 10,000    |

施設 8-5 文化関係施設

- ◇地域の文化・芸術活動推進の場としての小ホール設置の検討
- ◇総合文化センター関係施設の修繕計画

【平成 28 年度事業】

- |                              |       |
|------------------------------|-------|
| ① 文化会館大ホール天井版の耐震診断・耐震化改修実施設計 | 2,786 |
| H29 本体工事                     |       |
| ② 郷土館改修事業                    | 1,808 |
| ・ 駒ヶ根高原「幸せの森」整備事業            | 1,007 |
| ・ 一般改修                       | 801   |

【平成 29 年度事業】

- |                             |        |
|-----------------------------|--------|
| ① 文化会館大ホール天井版の耐震化改修工事(監理含む) | 50,112 |
|-----------------------------|--------|

【平成 30 年度事業】

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| ① 文化センター空調設備の検討 | 32,500(H30 繰越) |
|-----------------|----------------|

【平成 31 年度事業】

- ① 図書館・博物館空調更新工事 32,500

施設 8-6 社会体育施設

◇市民体育館の改修

◇多目的グラウンドの整備（人工芝グラウンド）

【達成目標】

|             | H27 | H28 | H31 |
|-------------|-----|-----|-----|
| 市民体育館の改修    | ○   |     |     |
| アルプスドーム人工芝  |     | ○   |     |
| 多目的人工芝グラウンド |     |     | ○   |

【平成 27 年度事業】

- ① 市民体育館改修工事（監理含む） 358,443

【平成 28 年度事業】

- ① アルプスドーム人工芝化事業 52,439  
人工芝（サンドグラウンド）2,500 m<sup>2</sup>